

昭和43年1月5日発行 千代田区役所（九段南1-6-11） (261) $\begin{cases} 0 & 1 & 5 & 1 \\ 8 & 5 & 3 & 1 \end{cases}$



区のおしらせ

No. 263

新年特集号



区民と直結する『生きた区政』を

千代田区長 遠山景光

区民のみなさん、あけましておめでとうございます。

希望に満ちた新春をみなさんとともに迎えられましたことをお喜び申しあげます。

昨年は、「区民とあゆむ区政」の実現を最大の目標として、区政全般にわたって、区民生活の安定と福祉の増進に努力してまいりましたが、幸い、みなさんの格別なるご理解とご協力によって、神保町地区区民福祉総合センターとして、神保町区民会館の完成、引き続き神田公園、和泉橋両地区の区民会館の着工をはじめ、富士児童遊園の完成、新公会堂の落成、教育センターの設置、箱根区民厚生施設用地の取得、その他教育施設の整備、道路、公園など土木施設の充実などのほか、千代田区発足二十周年を記念しての記念アルバム「千代田」および記録映画「われらの千代田」の完成、また、千代田まつりの拡充など区政二十周年にふさわしい諸行事も、予期以上の成果を挙げる事ができましたことを厚く御礼申しあげます。

さて、本年はわが国が近代国家に脱皮して一世紀、明治百年の日本人として意義深い年に当たります。顧りみますれば、この間幾多の苦難と変遷を経て、とくに戦後の苦難に打ち勝って先進国と比肩するに至りました現在、わが国の首

都東京の中心区、近代的巨大都市の中枢に位する自治体として、わが千代田区が多くの社会的問題を抱えながらも、年々発展の一途をたどり今日の隆盛に至りましたのは、区民のみなさんの愛区精神に結ばれた営々たる努力の集積であると思えます。

私は、この記念すべき年の年頭に当り、激しく移り変わる社会、経済情勢のなかで伸展する千代田区の行政担当者として、私の信条である区民と直結する区政を通して本年は、「生きた区政」を基本姿勢に区民生活の向上と福祉の増進に努めたいと深く心に期しました。

本年は、この「生きた区政」を目標に地方自治の本旨に徹し、昨年よりさらに一歩前進して区民のみなさんと一体となった区政の実現に、私の全精魂を傾注し努力をいたす所存であります。なにとぞ、区民のみなさんにおかれてもこの「生きた区政」実現に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昭和四十三年の初頭に当り、みなさんのご健康とご多幸をお祈りいたしました、新年のごあいさつといたします。



明るく住みよい千代田区の建設

千代田区議会議長 中川 孝 夫

区民の皆様あけましておめでとございます。

昭和三十九年の新春をすこやかに迎えられたことと拝察いたし、心からお喜び申し上げます。

当区は大都市東京の中心区として、常に躍動し続けておりますが、高度の産業経済の発展と企業等の管理機能等の集中に伴ない、建造物は年々高層化され昼間人口の増加、交通量の増大などによる大気汚染、あるいは騒音等公害のもたらす被害は甚大となり、住民生活の上に大きな問題となっております。

このような現状の中におきまして、区議会は本区の実情を考え合わせ、区民各位が快適に、しかも便利に日常生活が営まれるよう、総合的な判断のもとにこれらの問題に対処するため特別委員会を設置し、現状の改善に最大の努力をしております。特に昨年は本区でおきた事件を契機とし、重症心身障害者ならびに重度心身障害者に対しての関心が高まり、施設の拡充が強く叫ばれましたが、当区議会も関係先へ意見書を提出するなどして福祉施設の向上を図るべく努力いたしました。この他に交通問題、公害問題等につきまして議会の権限として出来る限りの努力をいたしてまいりました。

このように議会として活発に活動を行う事ができましたのも、区民各位のあたたかいご支援とご協力の賜ものと存ずる次第でありまして、深く感謝申し上げます。

昨年四月には地方議会の選挙が行なわれ、五月より新議会が発足いたしました。各議員におきましても新しい時代の新しい議会を作るべく充実した議会活動を行なっております。

私共は常に皆様のご意志を区政に反映させるため、強い信念と団結とをもつて解決に鋭意努力いたしております。

明るく住みよい千代田区の建設、これは区民の熱望する所であり、また理想でもあると存じます。私はこの理想実現のため最善の努力をいたし、区民の福利増進と本区の発展をはかる覚悟でございます。議会も二年目を迎えますが今迄の活動を通じて反省すべき点は深く反省し、一層心を新たにして前進してまいりたいと存じます。

何卒皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

『区民とあゆむ区政』 昭和42年

をふりかえって

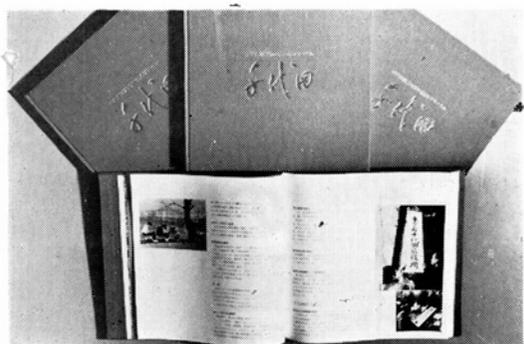
満20歳をむかえた「千代田区」



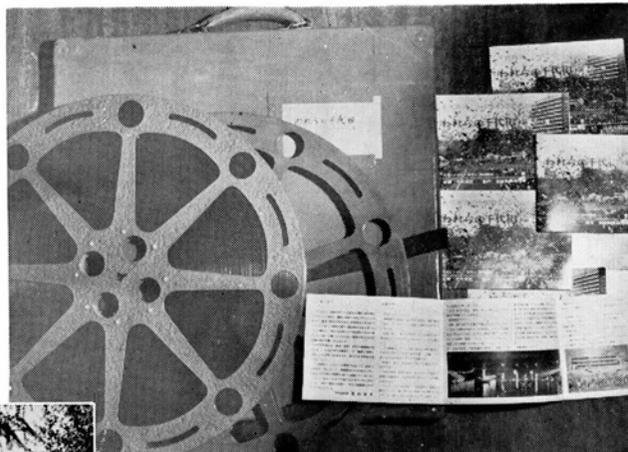
新装なった公会堂で行なわれた、千代田区二十周年記念式
式辞を述べる遠山区長（3月15日）

昭和42年は、「千代田区」が誕生して満20歳を迎えた年でした。昭和22年戦後の混乱の中に産ぶ声をあげてから20年、その間区民のみなさんのたゆまない努力と、区政への協力によって、今見る大東京の中心地にふさわしい「千代田区」に発展しました。

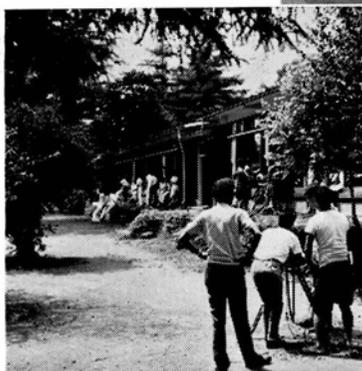
そして、この1年、記念すべき年を祝うと共に、これを契機になお一層わが「千代田区」が進展するよう、記念式をはじめ、数々の諸行事が行なわれました。



20年間の区の歩みを豊富な写真と資料で紹介した
記念アルバム「千代田」
（3月15日刊行）



20歳を迎えた千代田区の姿を過去、現在にわたって記録した16mm総天然色映画「われらの千代田」が完成（12月20日）



撮影は、区の行事を追って町の中に、あるいは林間学校の山の中に、2年間にわたって続けられた



区民のなまの声を

区政に反映

「区民とあゆむ区政」のもとに区民のみなさんのなまの声を直接聞いて、これを区政に反映させようと、全町会長会議をはじめとして、各地区ごとに区政懇談会、夏のラジオ体操会の後に梅干し座談会が、開かれました。

いずれの会も、多数の区民のみなさんが出席し、建設的な貴重な意見が数多く出され、区政進展のため多大な成果をおさめました。



梅干し座談会(7月25日錦華小学校)



区政懇談会

↑ 大手・丸の内地区(11月16日)

⇐ 番町地区(11月9日)





千代田区自治功労者感謝会

自治功労者感謝会（5月1日）
感謝のこぼれを述べる遠山区長



学制改革二十周年記念に、全小学校に
日時計を設置（6月10日錦華小学校）



敬老会（9月14日）
演芸を楽しむおとしよりたち



第十五回健康優良児表彰式（7月12日）



千代田区さくらまつり
植木市（4月1日～15日）



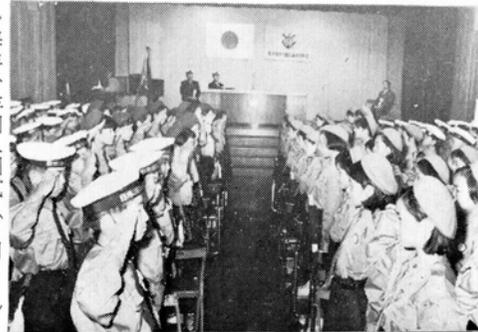
⇒三笠宮殿下をお迎えして
レクリエーションのつどい
（11月24日一橋中学校）



二十周年記念ラジオ体操のつどい
が全国放送される（7月23日靖国神社境内）



⇒海洋少年団入団式（5月2日）



優良従業員表彰式（3月18日）



民謡のつどい（10月12・13日）

区民がこぞって参加した 千代田まつり

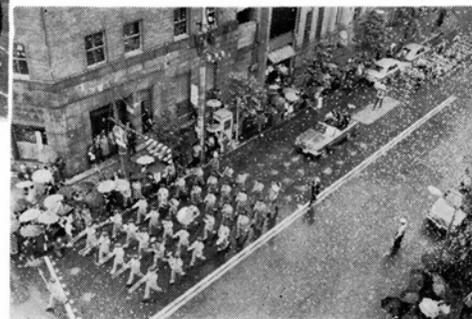
1万4千人が参加して盛大に行なわれた第五回区民体育大会（10月10日）



第二回区民囲碁大会
（10月12日）



千代田まつりの開幕をかざった音楽隊パレード（10月7日）



区民とあゆむ区政 一年のおもなできごと



第一回区民将棋大会（10月13日）



千代田区二十周年を記念して行なわれた江戸風俗行列（10月14日）



無名戦没者追悼式と納涼とうろう流し（7月13日）

↑詩情豊かな灯ろう流し
←追悼の辞を述べる遠山区長



第八回神田古本まつり青空掘出し市（10月28日～11月4日錦華公園）



広告塔やティッシュペーパー配付などで
棄権防止が呼びかけられた

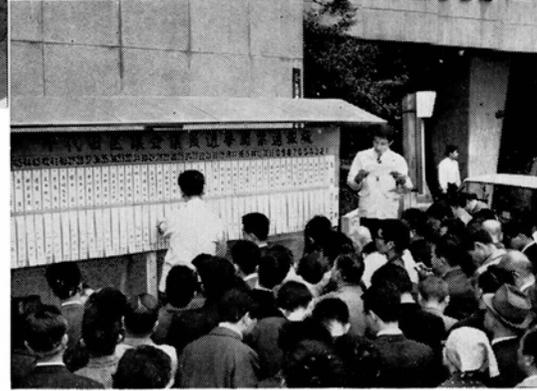


統一地方選挙—4月15日

都知事選・区議選で
投票率23区中トップとなる



投票率77.02%は、千代田区発足以来最高であった。4月14日、開票速報板により新しい区議の誕生がつつぎと知らされた。



秋の交通安全運動で、管内四警察署に交通安全映画を寄託（10月19日）



飯田橋都電通りで、大規模な震災避難訓練と消防演習が行なわれる（9月1日）



各種講習会

—あいついで開かれる—

上左「いこいの講習会」—民踊

上右「婦人教養講座」—茶道

左「教育センター水曜料理教室」



皇居に新住居表示（4月1日）

ほかに、1月1日に東神田三丁目地区、4月1日に永田町、霞が関地区と西神田、三崎町地区に新住居表示が実施された



充実する区民施設

区民のみなさんのための各種施設が
 ぎつぎと充実されました。区発足記念日
 の3月15日には、最新の設備が整えられ
 た新公会堂が落成したのをはじめ、区民
 福祉の総合センターである区民会館の新
 設、着工、こども達がのびのびと遊べる
 広場の新設と改修、区民プールを備えた
 教育センターの完成そして小川、西神田
 両小学校の体育館も新たに落成しました
 また、箱根強羅に、区民保養施設の用
 地が確保されました。

区役所隣の千代田会館ビル9階か
 ら11階に、建てられた新公会堂 ⇒
 こけら落して、「島の千歳」を踊
 る長谷川一夫↓



建て替えられる神田公園
 出張所完成予想図 ⇒
 ↓もとの建物

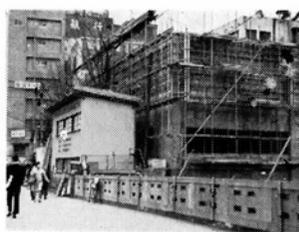


⇐神保町区民会館内にあ
 る老人娯楽室
 ↓3階以上に区民住宅の
 ある神保町区民会館
 (4月1日落成)

— 区民会館の建設 —



⇐和泉橋出張所の完成予想図
 ↓工事現場





好評だった教育センターの区民プール(8月1日開場)

教育センター内教科書センター
(4月1日開設)



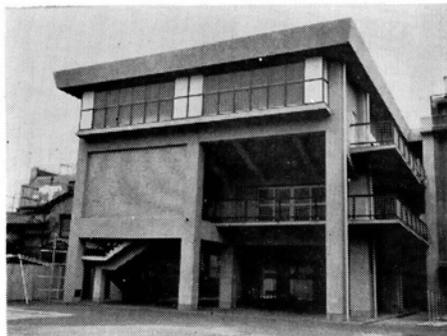
教育センターの開設と
体育館兼講堂の落成

西神田小学校体育館(9月20日)



新設された富士見児童遊園(4月1日)

小川小学校体育館(4月3日)



こどもに
夢と広場を

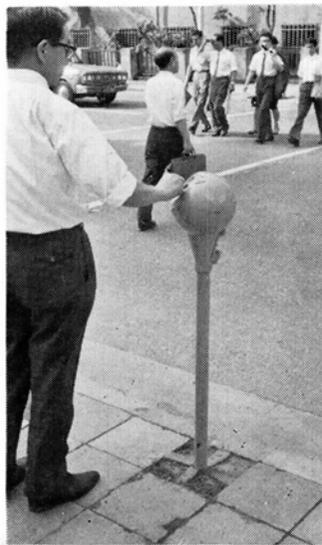


生まれ変わった
錦華公園
(4月4日)

改装前(上)と
改装後(下)



お目見えしたスマートな街頭吸いがら入れ



区議会一年のうごき

本区議会は、民主主義の原理である地方自治の本旨に基いて、議会の近代化を図るとともに、議決機関として議案、請願、陳情等の審議にあたっては、慎重に審議し、その役割を充分に果たしかつ区民福祉に関する諸問題を解決するために、最善の努力をしてまいりました。

特に議会が、年間をとおし継続して諸問題の解決に努力してきた主なものは、次のとおりです。

◆自治権拡充について

真の地方自治を確立するため、区長を公選とし、区民に身近かな事務事業を区へ移し、これに要する財政権を確立することを三本の柱として、自治権拡充のための運動を二十三区が一体となつて行ない、関係当局に法令の改正を強く要請しました。

◆交通対策について

交通事故防止の立場から安全施設の充実強化にとめる一方本区内に新たに地下鉄ならびに高速道路が建設されておりますので、その出入口および駐車場をできるだ

け区民に便利となるよう設置することを、関係当局に対し、要望してまいりました。また、都電廃止にともなう都バスの停留所の位置についても、検討をかきねてきました。

◆公害対策について

人口の集中、産業の発展、交通事情の悪化等によって、本区における公害は、はなはだしいものがありますので、大気汚染、騒音、水質汚濁等の公害について、その実態を調査、研究し、住みよい街づくりにも最善の努力をいたしました。

◆福祉施設の拡充強化について

経済の高度成長のかけにかくれて、国および都における福祉行政政策の欠如と福祉施設の不足が問題となっているので、抜本的な施策を確立し、施設の拡充強化を図るよう関係当局に要望しました。

◆区境対策について

千代田・中央両区境の確定促進については、たびたび中央区議会と協議してまいりました。

〔区政一年〕

1月

1日 東神田三丁目に新住居表示が実施される

5日 新年交歓会(二橋中学校講堂)

13日 第一回区議会臨時会ひらく

15日 成人の日のつどい(共立講堂)

29日 衆議院議員選挙 投票率五七・七一%

2月

7日 消費者懇談会ひらく

15日 富士見いこいの家で、『いこいの講習会』はじまる

18日 監査委員村越圭一氏死去(享年六十八才)

19日 内濠周回駅伝大会

23日 区長と民生委員、母子福祉協力員懇談会ひらく

28日 学校給食二十周年記念講演会

3月

1日 第一回区議会定例会ひらく

2日 保育園でひなまつりのもちつき

8日 卒業記念に中学生が雅楽を鑑賞する

10日 千代田区二十周年記念アルバムを刊行する

11日 海洋少年団修了式(神田小学校)

15日 千代田区二十周年、公会堂落成記念式

(千代田区公会堂)

18日 優良従業員表彰式

23日 区立神保町住宅抽せん会

27日 教育センターが落成

1日 千代田区さくらまつり(15日まで)

神保町区民会館が落成

皇居、永田町、霞が関地区と三崎町、西神田地区に新住居表示が実施される

富士見児童遊園が完成

小川小学校体育館兼講堂が落成

錦華公園大改修おわる

区選管で乗権防止を呼びかけてポケットティッシュを配付する

統一地方選挙行なわる 区議選の投票率 七七・〇二%が、二十三区でトップ

21日 商業英会話はじまる(商工青少年ホール)

24日 交通安全こども会ひらく(錦華公園)

27日 工団連(千代田区工業団体連合会)総会をひらく

1日 自治功労者感謝会ひらく(千代田区公会堂)

2日 海洋少年団入団式

7日 身体障害児を励ますレクリエーション大会

17日 麹町中学校創立二十周年記念式

22日 春の交通安全運動はじまる(31日まで)

青年学級はじまる

26日 第二回区議会臨時会ひらく

29日 春の成人学校はじまる

1日 区商連(千代田区商店街連合会)総会をひらく

3日 区議会議長に中川孝夫氏、副議長に柴田直氏、議員選出監査委員に栗林松平氏が選出される

5日 歯の無料健康診断(10日まで)

8日 区立中学校陸上競技大会(駒沢オリンピック公園陸上競技場)
 " 水防演習の実施(外濠公園総合運動場)
 10日 学制改革二十周年を記念して、全小学校に日時計を設置する
 13日 連合町会長会議
 22日 第十五回健康優良児童審査会(麴町中学校)
 28日 第二回区議会定例会はじまる
 30日 監査委員に村田謙造氏が就任
 7月
 3日 助役に高橋銃一現助役収入役に川村久前区民課長が就任
 10日 和泉橋出張所が改築のため今川小学校に移転
 12日 第十五回健康優良児表彰式(千代田区公会堂)
 13日 無名戦没者追悼式と納涼灯ろう流し
 21日 昭和四十二年度夏季施設ひらく(箱根林間学校はか五か所)
 " 夏の巡回ラジオ体操会はじまる(28日まで一橋高

校ほか四か所)
 21日 巡回ラジオ体操会々場で「梅ほし座談会」ひらく
 23日 千代田区二十周年記念ラジオ体操会が全国に放送される(靖国神社境内)
 8月
 1日 区民待望の「区民プール」(教育センター)開場。
 3日 千代田区海洋少年団が、銚子市でひらかれた全国大会に参加する
 8日 第十回千代田区少年野球大会で「麴町サタンズ」チームが優勝(外濠公園総合運動場)
 10日 スイカ割り子ども会はじまる(25日まで)
 14日 海洋少年団が、保田臨海学園で夏の合宿(16日まで)
 17日 千代田区相撲選手権大会ひらく(芳林公園特設土俵)
 9月
 1日 飯田橋都電通りで大規模な震災避難訓練と消防演習を行なう
 14日 恒例の「敬老会」をひらく(千代田区公会堂)

14日 区内最高令者に座ぶとんと杖を贈る
 18日 神田公園出張所が改築のため神田小学校に移転
 " お年よりに、入浴とマッサージの無料サービス(19日まで九段温泉で)
 20日 西神田小学校体育館兼講堂が落成
 25日 第三回区議会定例会はじまる
 26日 「明るく正しい選挙」ポスターコンクール審査会
 28日 「かんだとくの市」ひらく(30日まで)
 10月
 1日 選挙管理委員長に五十嵐惣一氏が就任
 2日 教育委員に神尾友彦氏が、教育委員長に小川誠一郎氏が就任
 5日 東京をきれいにする週間(11日まで)
 7日 千代田まつりはじまる
 音楽隊パレード(7日)
 植木市(7日、15日)
 写真コンクール(7日、11月15日)
 皇居参観と史跡説明会(9日)

第五回千代田区民体育大会(外濠公園総合運動場)(10日)
 民踊のつどい(12・13日)
 第二回区民囲碁大会(12日)
 第一回区民将棋大会(13日)
 江戸風俗行列(14日)
 菊花大会(16日、11月15日)
 11日 老人健康診査(21日まで)
 " 国民健康保険無料健康相談(21日まで)
 17日 秋の成人学校はじまる
 19日 管内四警察署に交通安全映画を寄託する
 " 婦人教養講座が開講(神保町区民会館)
 22日 秋の交通安全運動はじまる(31日まで)
 24日 「明るく正しい選挙」推進協議会前橋市を視察
 28日 「第八回神田古本まつり」はじまる(11月4日まで)
 11月
 2日 今川中学校創立二十周年記念式
 7日 全町会長会議(5階会議室)
 8日 区政懇談会はじまる

(16日まで七か所で)
 15日 全町会長を国立劇場に招待
 19日 第六回千代田区子ども会合同交かん会(外濠公園総合運動場)
 20日 第四回区議会定例会はじまる
 22日 区立小中学校連合音楽会(九段会館ホール)
 24日 三笠宮両殿下をお迎えして「体協二十周年レクリエーションのつどい」をひらく(一橋中学校講堂)
 28日 富士見小学校九十周年記念式
 12月
 1日 区立小学校連合学芸会(千代田区公会堂)
 7日 クリスマス子ども会はじまる(21日まで)
 " 千代田まつり写真コンクール入賞作品展示会(13日までそごうデパートで)
 11日 第七回学校保健会研究発表大会(一橋中学校)
 20日 千代田区二十周年記念映画「われらの千代田」が完成
 21日 連合町会長会議